薬用作物の共同研究について

1 研究目的

八戸市の地域特性に応じた薬用作物の生産手法を確立し、薬用作物の生産に伴う八戸市の地域経済の活性化に資することを目的とする。

2 共同研究先

株式会社ツムラ・・・平成 27 年度～

株式会社夕張ツムラ・・・令和 3 年度～

3 これまでの経緯

時期	経緯
平成 27 年度	・ 八戸市における栽培に適した薬用作物の品目選定と生産手法の確立のため、農業経営振興センターにおいてオタネニンジン等の試験栽培を開始。【栽培試験継続中】
令和 2 年度	・ ツムラの子会社である夕張ツムラが東北事業部を設立。
令和 3 年度	・ 農業経営振興センターにてセンキュウ、シャクヤクの試験栽培を開始。【試験栽培継続中】
令和 4 年度	・ 市内民間事業者によるセンキュウの栽培が開始。【栽培継続中】
令和 5 年度	・ 農業者向け広報誌により、オタネニンジンの試験栽培を行う農業者を募集。
令和 6 年度	・ 農業経営振興センターにてキッソウコンの試験栽培を開始。【栽培試験継続中】 ・ 市内民間事業者によるセンキュウの栽培が開始。【栽培継続中】 ・ オタネニンジン栽培希望者向けの説明会を開催。
令和 7 年度	・ 市内農業者 3 名がオタネニンジンの栽培を開始。

市内農業者のオタネニンジン栽培

氏名	経営面積
A 氏	0.5a (定植 150 鉢、播種 400 鉢)
B 氏	1.0a (定植 300 鉢、播種 800 鉢)
C 氏	0.5a (定植 150 鉢、播種 400 鉢)